市報とおかまち　平成21年（2009）April　第98号
TOKAMACHI

だんだん

4.25

交通安全ヘリコプターがやってきた!

春の全国交通安全運動期間中の4月10日㈮、新潟県警交通安全ヘリコプター「こしかぜ」が田沢小学校を訪問しました。間近で見るヘリコプターの迫力に児童たちは大はしゃぎ。ヘリコプターから降りた泉田県知事に握手を求め、歓迎していました。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 大地の芸術祭企画発表会 …… 2-3
- 雪と災害に強いまちづくり …… 4-5
- 有利な市の融資制度 …… 6-7
- 緑提灯をご存じですか／地域包括支援センターほか … 8-9
- 青年学級生募集・交通死亡事故多発!ほか … 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ …… 12-13
- きらめき青春／昭和の十日町ほか …… 14-15
- まちの話題TOWN TOPICS ／はたログ … 16-17
- お知らせ・ガイドほか …… 18-23
- この時　熱中・夢中 …… 24

大地の芸術祭。越後妻有 ART TRIENNIAL 二〇〇九

会　期＝7月26日(日)～9月13日(日)
会　場＝十日町市・津南町
作品数＝38の国・地域のアーティストによる約350作品
（うち新作約200点）

４月４日㈯、クロス10で「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2009」の企画発表会が開催されました。会場には、芸術祭関係者や関心のある市民380人が集まりました。

実行委員長である田口市長は、「芸術祭成功のために一番大事なことは、皆さん一人ひとりからのＰＲです」とあいさつし、総合プロデューサーの福武總一郎氏は、「本当の豊かさはお年寄りの笑顔があふれるところにある。皆さんも芸術祭成功のために、パスポートを買ってください」と呼びかけました。泉田県知事の代理として出席した神保副知事のあいさつの後、総合ディレクターの北川フラム氏が、企画内容を発表しました。

また、津南町も含めた６エリアの協力者や共催のＮＰＯ法人越後妻有里山協働機構、こへび隊、新潟市の「水と土の芸術祭」市民サポーターから芸術祭開催に向けた意気込みや応援メッセージが発表されました。参加者は第４回大地の芸術祭開催に向けて一丸となって取り組むことを確認しました。

主なプロジェクト

■廃校プロジェクト

地域内の約10の廃校を活用し、アーティストや大学、専門家の力を得て、地域間交流の拠点や地域の雇用の場に生まれ変わらせていくことを目指します。

■空家プロジェクト

第３回展では、地域文化の結晶ともいえる古民家をアーティスト、建築家がよみがえらせました。第４回展においても、新たな古民家の再生に取り組みます。

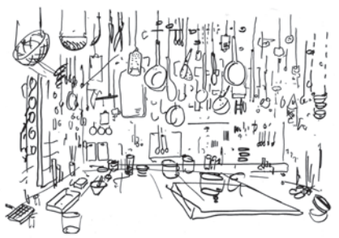
田島征三「絵本と木の実の美術館」
（十日町エリア：旧真田小学校）

田島征三の作品を中心に据え、カフェやワークショップなどさまざまな活動を生み出す美術館を目指します

■野外アート

田んぼや集落の軒先、森、空き地、道端など里山を巡る道中、あちらこちらでアートと出会います。マップを片手に、まさに宝探しの旅。アートが道しるべとなり、里山へと誘います。

東京都市大学手塚貴晴研究室＋彦坂尚嘉作品
（松之山エリア：坂下集落）



集落の厨房器具が集結。期間限定の三ツ星レストランが登場します

アントニ・ゴームリー作品
（十日町エリア：二ツ屋）

室内に張り巡らされたワイヤーから人の形が浮かび上がります

ＳＭａＫ作品（松代エリア：田野倉）

棚田に現れる帆船

磯辺行久作品（中里エリア：貝野）

かつての信濃川の自然堤防跡を表現

■映画プロジェクト

潰れかけた酒屋と問題が山積みの商店街を舞台に、町に暮らす人々の未来への物語を描く「しゃったぁず・４」や、松代地域の小屋丸集落の営みをジャン＝ミッシェル・アルベロラが取材・撮影した白黒映画などを制作中です。

■北東アジア芸術村

北東アジアのアーティストが津南町上野集落を中心に滞在しながら、住民と共に作品を制作し、北東アジアの国々や諸機関、在日のアーティストと長期的なつながりを作っていこうという構想です。

■妻有焼

縄文時代の火焔型土器が多数出土し、国宝に指定されている十日町市で長きにわたり途絶えていた「やきもの」を再興させる試みとして始まった「妻有焼プロジェクト」。第４回展では、日本を代表する５人の陶芸家による展覧会を「うぶすなの家」で開催します。

また、「妻有焼」の公募展を旧願入冬季分校で開催します。

■イベント

グローバル化が進み、地域の特色ある芸能が失われつつある時代だからこそ、大地の芸術祭では地域色と個性あふれる芸能を紹介します。（主なイベントを４つ紹介します）

○「ミドリ祭り　Ｇｒｅｅｎ　Ｍｕｓｉｃ　Ｆｅｓｔｉｖａｌ」ｗｉｔｈ　ノーウェア

期日＝８月１日㈯
会場＝なぐも原・結いの里

十日町の若者たちが結集し、新しいフェスティバル「ミドリ祭り」を立ち上げます。今回の目玉はオランダの「ノーウェア」のシンガーたちと越後妻有のダンサーとのコラボレーションです。

○サーカスシアター〔カンボジア、僕らの村で〕

期日＝８月13日㈭～16日㈰
会場＝まつだい農舞台

サーカスシアター〔カンボジア、僕らの村で〕

地雷被害や人身売買などさまざまな問題を抱えるカンボジアで、学問や美術、音楽、サーカスなどの教育プログラムをとおして、若者たちに生きる希望と活力を与えようと活動しているＮＧＯファー・ポンルー・セルパク。サーカスの本場フランスの協力により、カンボジアの民族色あふれる音楽やダンスを織り交ぜた全く新しい解釈のサーカスを生き生きと演じ、世界で喝さいを浴びています。

○ＢＥＡＴアジア

期日＝８月22日㈯
会場＝まつだい農舞台

自然の力に突き動かされるように奏で、舞い踊る。和太鼓集団「鬼太鼓座」、創作田楽舞「自然生クラブ」、インドネシアの国民的パーカッショニストのイニシスリが率いる農民パーカッション・ロック「カハナン」、ダンスのビモ・ウィウォハットモが出演します。

○語り伝へ唄い繋ぐ日本の心情―ＵＡ・人形浄瑠璃・能からのＰｅａｃｅｆｕｌ　Ｍｅｓｓａｇｅ

期日＝８月30日㈰
会場＝まつだい農舞台

「あしたのために」唄：ＵＡ／能：大江信行／人形：勘緑＋木偶舎

「きりしとほろ上人伝」芥川龍之介原作／浄瑠璃：竹本駒之助（人間国宝）／三味線：鶴沢津賀寿／人形：勘緑＋木偶舎／役者：大江信行

●問合せ＝芸術祭推進室　☎757―2637

応援します！
雪と災害に強いまちづくり
～21年度の有利な制度をご利用ください～

問合せ
克雪維持課
建築住宅係
☎757-9935

克雪住宅協調整備事業

◆補助対象

【融雪式】

①融雪装置（地下水の開放利用を伴うものを除く）の設置工事で、新築・増築・改良によるもの

②融雪構造住宅の新築・増築・改良工事

【耐雪式】

３・３ｍ（川西地域：３・０ｍ、松代地域：３・６ｍ、松之山地域：３・７ｍ）以上の積雪荷重に対し、安全な住宅の新築・増築工事で、有効な雪ぴ対策を講じたもの。

【落雪式】

屋根雪を人力によらずに落下させる屋根構造または強制落雪装置を有し、落下させた雪を敷地内で有効に処理できるもの。

【高床式】

１階を鉄骨または鉄筋コンクリート造とし、２階及び３階を木造としたもの。

◆補助条件

21年度内に完成する次の住宅で、市が適正と認めたものが対象です。

①個人住宅及び共同住宅（併用住宅を含む。新築建売住宅の購入も可）

②原則として雨水及び融雪水による「地下水かん養施設」の設置が必要

③落雪式及び高床式住宅は松代・松之山地域に限る

※新潟県中越大震災または新潟県中越沖地震で、「一部損壊」以上の住宅被害を受け、再建に伴い克雪化を行う人は同復興基金事業の「雪国住まいづくり支援制度」をご利用ください

※克雪住宅づくり資金貸付制度を利用する場合でも該当します

※過去に克雪住宅関連補助を受けた人は該当しません

◆補助金上限額　44万円（落雪式住宅及び高床式住宅は33万円）

◆受付期限　９月30日㈬

※工事着手前に申請書を提出してください

克雪住宅づくり資金貸付制度

◆対象工事・貸付額

【融雪式】

①融雪装置（地下水の開放利用を伴うものを除く）の設置工事…融雪装置の設置工事費の80％以内

②融雪構造住宅の新築・増築工事…工事費の15％以内

③右の建物への改良工事…工事費の80％以内

【耐雪式】

３・３ｍ（川西地域：３・０ｍ、松代地域：３・６ｍ、松之山地域：３・７ｍ）以上の積雪荷重に対し、安全な住宅の新築・増築工事で、有効な雪ぴ対策を講じたもの…工事費の20％以内。

【落雪式】

①屋根こう配や滑りやすい屋根材などを利用して雪を滑り落とす建物の新築・増築工事…工事費の10％以内

②右の建物への改良工事…工事費の80％以内

◆貸付条件

原則として雨水及び融雪水による「地下水かん養施設」を設置した建物で、市が適正と認めたもの。

※克雪住宅協調整備事業の補助を受ける場合でも該当します

◆貸付限度額

融雪式・耐雪式…６００万円

落雪式…４００万円

◆貸付利率　年２・０％

◆貸付期間　15年以内

◆受付期間　21年度内に完了するものであれば随時

※工事着手前に申請書を提出してください

木造住宅耐震診断支援事業

地震による木造住宅の被害を軽減し、災害に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断を受ける人に診断料の一部を補助します。

◆補助対象

市税を完納し、次の要件をすべて満たす人で、市内に所在する個人所有の住宅。

①現在居住している住宅（併用住宅を含む）

②一戸建ての住宅

③昭和56年５月31日以前に着工された住宅

④壁・柱・床・屋根そのほかの主要な部分が木造の住宅

◆耐震診断の対象範囲

補助の対象となる耐震診断の範囲は木造部分のみとします。高床・基礎などの木造以外の部分は助成対象範囲から除きます。

◆補助金額

住宅の補助対象範囲の延べ床面積に応じて定めた耐震診断料から１万円を差し引いた額（表１参照）。

◆受付戸数　先着20戸

◆受付期間　４月27日㈪～10月30日㈮

〈表１〉

耐震診断の対象となる延べ床面積	耐震診断料	自己負担額	補助金額
70㎡以下	７万円	１万円	６万円
70㎡超175㎡以下	８万円	１万円	７万円
175㎡超	10万円	１万円	９万円

※自分でもできる簡単な耐震診断書も用意してありますので、ご利用ください

木造住宅耐震改修支援事業

耐震診断で「倒壊の恐れがある」と判定された住宅を、倒壊の恐れがないように耐震改修するための支援です。

◆補助対象

市税を完納し、次の要件をすべて満たす人で、市内に所在する個人所有の住宅。

①現在居住している住宅（併用住宅を含む）

②一戸建ての住宅

③昭和56年５月31日以前に着工された住宅

④壁・柱・床・屋根そのほかの主要な部分が木造の住宅

⑤耐震診断の結果、総合評点が１・０未満であると診断された住宅

⑥耐震改修計画により総合評点が１・０以上となる住宅

◆耐震改修の補助対象範囲

補助の対象となる耐震改修の範囲は木造部分のみです。高床・基礎などの木造以外の部分は助成対象から除きます。

◆補助金上限額　45万円（耐震改修に必要な費用の２分の１）

◆受付戸数　先着５戸

◆受付期間　４月27日㈪～10月30日㈮

※工事着手前に申請書を提出してください

雪国住まいづくり支援制度
（新潟県中越大震災復興基金事業）

新潟県中越大震災で「一部損壊」以上の住宅被害を受けた住宅所有者の、雪国特有の建築様式による住宅の再建を支援します。

◆補助対象

【融雪式】

①融雪装置（地下水の開放利用を伴うものを除く）の設置工事で、新築・増築・改良によるもの

②融雪構造住宅の新築・増築工事及び融雪構造住宅への改良工事

【耐雪式】

３・３ｍ（川西地域：３・０ｍ、松代地域：３・６ｍ、松之山地域：３・７ｍ）以上の積雪荷重に対し、安全な住宅の新築・増築工事で、有効な雪ぴ対策を講じたもの。

【落雪式】

屋根雪を人力によらず落下させる屋根構造または強制落雪装置を有するもの。

【雪室式】

屋根雪を人力によらず落雪させる屋根構造または強制落雪装置、及び落とした雪を保存するための雪室（貯雪容積が60㎥以上あるもの）を有し、雪の冷熱を有効に利用するための措置を講じたもの。

◆補助条件

中越大震災で「一部損壊」以上の被害を受けた住宅所有者が再建する住宅。

※中越大震災以降に施工され、すでに完成した住宅も対象となります

※過去に克雪住宅関連補助を受けた住宅の再建も対象となります

◆補助金上限額　66万円

◆受付　平成22年２月28日までに事業を完了し、申請書を提出

※申請書の提出は工事完了後となります。部分的な克雪化の場合は補助対象とならないことがありますので、事前に相談してください

被災者住宅復興資金利子補給制度
（新潟県中越大震災復興基金事業）

新潟県中越大震災で被災した住宅及び宅地の新築、または改修などに必要な資金借入にかかる利息の一部を補給します。

◆補給条件

①自ら居住するための住宅の建設または購入、もしくは補修を行う人

②市長の発行する被災（り災）証明書（住宅の損壊度合いの記載された証明書）を受けた人

③平成22年１月31日までに、第１回の償還が開始される借入を受けた人

※「被災した親族」のための住宅の再建を「被災していない親族」が行った場合の資金借入れも補給の対象となります。さかのぼって適用されますのでご利用ください

◆補給対象限度額

住宅の新築・購入資金…

１、１００万円

住宅などの補修資金…５９０万円

※補給限度額は借入額のうち、補給対象となる金額です

◆補給利率

年収８００万円以下…１・９％分

年収８００万円超…１・０％分

※補給利率は借入利率のうち、補給対象となる利率です

◆補給期間　借入日から５年間

◆受付　借入日から２か月以内に克雪維持課へ申請書を提出

※雪国住まいづくり支援制度・被災者住宅復興資金利子補給制度は、新潟県中越沖地震で「一部損壊」以上の住宅被害を受けた住宅所有者に対しても同様の補助制度がありますので、克雪維持課に相談してください

有利な市の融資制度を ご利用ください

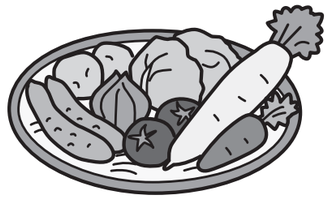
※貸付利率は、年度途中で変更する場合があります。

※詳細については、取扱金融機関または市役所担当課まで問い合わせてください。

資金名	資金使途	貸付対象	貸付限度額	貸付利率	期間	取扱金融機関	問合せ
企業設置資金	用地取得造成、建設・機械設備など	市企業設置奨励条例により「奨励企業」の指定を受けた企業 ※設備投資額・新規雇用人数などの要件あり	1億5,000万円 （市長特認２億円）	1.80%	11年以内 （据置１年含）	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	産業振興課 ☎757-3139
新規創業支援資金	運転・設備	市内で創業する具体的な計画を有する個人及び企業（創業後５年を経過していないもの）。ただし、市税などを完納している個人・法人	2,000万円	信用保証付 2.00% 信用保証無 2.50%	運転資金 ５年以内 設備資金 ７年以内		
新事業・新技術等開発支援資金	運転・設備	引き続き同一事業を６か月以上営む中小企業（企業グループ及び組合など含む）。ただし、市税などを完納している個人・法人	2,000万円	信用保証付 2.10% 信用保証無 2.60%	10年以内		
中小企業振興資金	運転・設備	市内に工場または店舗などを有し、かつ同一事業を６か月以上営む中小企業者（製造業・建設業・運輸通信業・卸売業・サービス業・小売業など）。ただし、市税などを完納している個人・法人	1,000万円	信用保証付 1.95% 信用保証無 2.45%	5年以内		
地方産業育成資金	運転・設備	市内に住所または事業所を有し、かつ同一事業を１年以上営む中小企業者（鉱業・建設業・製造業・卸売業・小売業・飲食業・運輸通信業・サービス業など）。ただし、市税などを完納している個人・法人	1,000万円	責任共有制度対象外 信用保証付　2.10% 責任共有制度対象 信用保証付　2.30% 信用保証無　2.60%	運転資金 ５年以内 設備資金 ７年以内		
小売商業近代化資金	店舗新築・増築・改築・改装・設備	市内に住所及び店舗を有し、引き続き同一事業を１年以上営む小売商業者。ただし、市税などを完納している個人・法人	3,000万円	信用保証付 1.95% 信用保証無 2.45%	10年以内		
経済景気対策特別資金	運転	市内に事業所を有し、引き続き同一事業を３年以上営み、市税などを完納している中小企業者で、不況の影響により直近３か月の売上（生産）高などが前年同期と比較して３%以上減少し、経営に支障をきたしている個人・法人	1,000万円	信用保証付 1.80% 信用保証無 2.30%	７年以内		
勤労者住宅建設資金	住宅新築改築・購入	市内に自ら居住するための住宅を新築・改築・購入しようとする勤労者。ただし、市税などを完納している勤労者	500万円	一般貸付 2.30%	10年以内	労働金庫	
				担保貸付 2.20%	20年以内		
排水設備等設置資金	排水設備などの設置	処理地区内における建築物の所有者または占有者で排水設備などの設置工事を行う者。ただし、下水道受益者負担金、市税などの完納者	100万円	2.20%	５年以内	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協・労働金庫	上下水道局 ☎757-3115
克雪住宅づくり資金	融雪式・耐雪式・落雪式住宅の新築・改築・改良	個人または法人（従業員30人未満）で市税などを完納している者、かつ貸付金の償還が取扱金融機関の定める条件に適合する者	融雪式・耐雪式 600万円 落雪式　400万円	2.00%	15年以内		克雪維持課 ☎757-9935
十日町駅西土地区画整理事業宅地規模適正化資金	付換地購入	市土地区画整理事業の地権者で、十日町駅西土地区画整理事業付換地取扱要領の規定に基づく付換地を購入しようとする個人または法人。ただし、市税などの完納者、貸付金の償還能力などを有する者	500万円	2.40%	10年以内		建設課区画整理室 ☎757-3150
地域集会施設建設資金	地域集会施設新改築・購入・土地購入	集会の場としての施設の新築、新築に準ずる改築・購入、または集会施設の用に供する土地を購入する者	総事業費から、自己資金・補助金・寄附金などを差し引いた額	2.40%	10年以内	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	総合政策課 ☎757-3193
駐車場設置資金	駐車場設置	市長の定める区域内に自動車５台以上の収容能力を有する駐車場を新たに設置する者で、市内在住の個人または法人など	営業用など１億円 そのほか1,000万円	2.40%	５～10年	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	市民生活課環境政策室 ☎757-3740
診療所施設整備資金	施設・医療機器購入設置、用地購入	診療所の施設・設備・用地取得、十日町市中魚沼郡医師会の会員で、会の承認を得た者	１億円	2.40%	10年以内		健康支援課 ☎757-3719

『緑提灯（ちょうちん）』をご存じですか

稲作やきのこ栽培など、農業が盛んな十日町市。〝地域で生産されたものを、地域で消費する〟という地産地消に取り組むことは、この地域を元気にするための重要なポイントとなります。『緑提灯』も地産地消の取り組みの一つ。皆さんはこの緑色の目印をご存じでしたか。



『緑提灯』は、カロリーベースで国産食材の使用量が50％を超えるお店で掲げることができる緑色のちょうちんです。ちょうちんには★のマークが描かれていて、国産食材の使用割合が50％を超えたら1つ、さらに10％増えるごとに1つずつ加えられ、90％以上で★が5つとなります。★の数はお店の自主申告によるものですが、ペナルティーなどはありません。

この取り組みは、平成17年4月に考案され、北海道・小樽から始まり、現在では全国で1、900以上の店舗が参加しています。

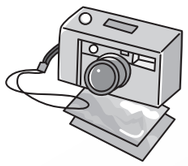
市として参加のあっせんや国産食材の使用量の調査などを行うことはありませんが、この『緑提灯』が広まることで、市内各地の直売所や農家の皆さんの直接搬入が活性化し、農・商・工の連携が強まることが期待されます。皆さんも緑色の明かりに注目してみませんか。

※詳しくは緑提灯ホームページ（http://midori-chouchin.jp/）をご覧ください。

■問合せ　農林課6次産業振興室　☎757―3120

季節の写真をお寄せください

「創ろう！自分の田舎とおかまち！」では、ホームページリニューアルに伴い「フォトギャラリー～十日町の四季～」コーナーを開設することになりました。そこで、皆さんから十日町市の様子を撮影した写真を募集します。応募写真は随時ホームページに掲載していく予定です。プロ・アマ問いません。皆さんからのステキな写真をお待ちしています。



●**募集期間**　4月27日㈪から当分の間
●**応募形態**　写真データ
●**応募方法**　住んでいる市町村名と、名前を明記のうえ、下記のいずれかの方法でお送りください（何度でも応募可能です）。
①Eメールで写真データを送信（最大送信容量は3MB〈メガバイト〉となりますのでご注意ください）。
②写真データを収録したCD-Rなどの記録媒体を持参または郵送。
●**応募写真について**
・応募写真はホームページ及び事務局主催のイベント、研修などで使用することがあります。
・使用する際は、「○○県○○市　○○氏　撮影」などと表示します。
・名前の公表を希望しない人は、その旨を応募時にお知らせください。
・応募写真すべてを掲載できない場合があります。
・ほかで使用したことのある写真については、こちらで使用可能か使用権などを確認のうえ、応募してください。
●**問合せ・応募先**　「創ろう！自分の田舎とおかまち！」事務局（十日町市役所総合政策課内）
〒948-8501　十日町市千歳町3-3　☎757-3193　FAX752-4635
Eメール　info@tsukurou-tokamachi.jp　URL http://www.tsukukrou-tokamachi.jp/

こんにちは！地域包括支援センターです

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らしていけるよう、支援を行っています。4月から「社協とおかまち」を加え、3つの事業所で相談を受けます。

地域包括支援センターの仕事

①高齢者の総合相談窓口
介護や福祉、健康や医療など生活のさまざまな相談に対応します。
②介護予防事業
運動教室や認知症予防などを行い自立した生活を続けられるよう支援します。
③権利擁護事業
高齢者虐待の早期発見・防止、成年後見制度の支援など高齢者の権利を守ります。
④ネットワークでサポート
介護サービス・医療機関、行政など関係機関と連携し、高齢者にとって住みよい地域を目指します。
＊相談は無料で、秘密は固く守られます。気軽にご相談ください。

事業所名	担当地区	所在地	電話番号
地域包括支援センター 三好園しんざ	十日町 （十日町・新座大井田・中条・下条）	新座甲609-2	750-5380
地域包括支援センター つまりの里	中里 十日町（川治・六箇・吉田・水沢）	新宮乙195-3	758-2324
地域包括支援センター 社協とおかまち	川西・松代・松之山	松代3559-6	597-3805

教育センターが開設しました

平成21年度から十日町市教育センターが情報館内に開設され、4月2日㈭に開設式が行われました。教育センターには、教職員の研修などを行う学習指導班と、不登校やいじめなどの教育相談業務や適応指導教室などを行う教育相談班があります。

村山教育長から辞令を受ける職員

●**十日町市教育センター**
西本町2　情報館内　☎756-5011　FAX750-5103
●**教育相談専用電話**　☎756-5010

八幡田市営住宅起工式

くわ入れをする田口市長と庭野副議長

4月13日㈪、八幡田市営住宅A棟の起工式が行われました。この住宅は「高齢者も入居できる街中居住の市営住宅」として設計、木造耐雪2階建（住宅6戸、集会室）の規模で9月末には完成、その後10月に入居者の募集を開始する予定です。

発注者を代表して田口市長は、「旧住宅は道路工事により取り壊さざるを得ませんでしたが、街中に求心力を持たせる、街づくりの一環として計画をしました。コミュニティの場として町内の皆さんからも使ってもらいたい」とあいさつをしました。

●**問合せ**　克雪維持課　☎757-9935

今年度から前期・後期の２期制にチェンジ！

21年度 前期 十日町青年学級 学級生募集！

◆**対象**：18～35歳（昭和49年４月２日生まれ以降）の男女（既婚者可）
◆**日時**：５月14日㈭～９月の毎週木曜日午後７時30分～９時30分　※詳細は申込み受付時に配布する年間スケジュールをご覧ください
◆**参加費**：2,000円（学習活動費）
※コース・クラブにより教材費・材料費が別途必要
◆**活動内容**：コース学習・クラブ活動、全体学習、自治会活動など　※コース学習には専門の講師が指導に当たります。
◆**申込み**：参加費を添えて中央公民館へ※随時受付
◆**開級式**：５月14日㈭　午後７時30分～（会場は中央公民館）

コース・クラブ		内　容	講　師
コース学習	花道（草月流）	草月流の生け花で、季節・行事を彩りましょう。	富井美知子さん
	着付け	さまざまな着物の着付けから帯結びまで、ひととおりの技術を学ます。初心者大歓迎！	丸山幸枝さん
	シネマ＆ビジュアル	映像制作について学び、自作映画やプロモーションビデオを制作します。	二瓶　光さん
	パソコン	ワードとエクセルの基本から、パソコンのいろんなことを学べます。初心者大歓迎！	白川洋樹さん
	ヒップホップダンス	リズムに乗り、体を動かしてリフレッシュ！気持ちのいい汗をかきましょう。	長津詩星さん
	やきもの	板作りやろくろを使って茶わんやお皿などを作ります。オリジナルのやきものに挑戦しませんか。	村山和宏さん
クラブ活動	バドミントン	バドミントンをとおして、和気あいあいと楽しい時間を過ごしましょう。指導者はつきません。	—
	ボランティア	ボランティアの意義について学びながら、さまざまな活動を経験します。	ボランティアグループなど
全体学習		みんなで集まって楽しく学びましょう！（自由参加）	
自治会活動		コース・クラブの枠を超えた出会いと仲間づくりを楽しもう！（自由参加）	

成人講座参加者募集　あなたの仲間づくり、学びの心を応援します！

◆**学習時間**：１回２時間　◆**対　象**：初心者・入門者
◆**申込み**：５月13日㈬までに、申込書（問合せ先に配置）に参加費を添えて中央公民館へ
※申込みの少ないコースは中止することがあります。
※参加費のほか、テキストや教材費が別途必要です。

コース	曜日・時間	開講日・回数	定員（先着）・参加費	内　容（講師）
茶　道	第１・３水曜日 午後７時～	５月20日㈬ 通年20回	15人 4,000円	宗徧流茶道の基礎をとおして、日常の作法や和の心を学びます。（古澤芳子さん）
洋　画	第１・３木曜日 午後７時～	５月21日㈭ 通年20回	20人 4,000円	鉛筆・木炭デッサンから本格的水彩画・油絵まで。目標は市展出品です。（小林順二さん）
焼き物	毎週火曜日 午後７時～	５月26日㈫ 10月まで20回	20人 4,000円	世界に一つのマイカップやおちょこなど、だれでも作れる陶芸の基礎からろくろ引き、窯炊きまで。（高野秋規さん）
野の花・山の花	第２・４火曜日 午後７時～	５月26日㈫ 12月まで15回	20人 3,000円	焼かなくても固まる樹脂粘度を使って、季節感あふれる野山の花などを作ります。（阿部ムツ子さん）

■会場・問合せ　中央公民館　☎757-5011

交通死亡事故多発！

十日町警察署からのお知らせ

※本文の内容と写真は関係ありません

４月７日㈫夕方、本町２丁目地内の交差点で発生した軽乗用車と横断歩行者の衝突事故により、今年に入ってからの十日町警察署管内の交通事故死亡者が３人となってしまいました。

この死者数は、昨年１年間の死者数と同数であり、昨年と比較すると３倍も速いペースで発生していることになります。

この３件の死亡事故を検証すると、いずれも次のような特徴がありました。

●**車と歩行者**
●**お年寄りが被害に遭って亡くなっている**
●**夕暮れから夜間にかけて発生している**

これらの特徴から、今後このような悲惨な交通死亡事故をなくすため、次のことを実践しましょう。

【運転者の皆さんへ】
■前方には歩行者（横断者）がいるものと思い、しっかりと前方を見て安全確認をしましょう。
■夕暮れ・夜間は事故の危険性が増大します。こまめにライトの上向きと下向きを切り替えて走行し、街灯など照明のない道路や雨で視界不良なときは、速度を落として走りましょう。

【歩行者の皆さんへ】
■車の運転者が前を見ていないこともあります。特に道路を横断するときは注意して、しっかり左右を確認しましょう。
■夕方や夜間に外出する際は、白系統の明るい服装や夜間反射材を身につけ、懐中電灯などを携行しましょう。

悲惨な交通事故のない十日町市を皆さんの努力で実現しましょう!!

●**問合せ　十日町警察署　☎752―0110**

十日町市鳥獣被害防止対策協議会設立

カワウ・カラス・タヌキなど鳥獣による農林水産物の被害が年々増加していることから、今年度新たに鳥獣被害防止対策協議会を設立して３年間の鳥獣被害防止策を実施します。主な事業は次のとおりです。

１　捕獲員育成・個体調整
○捕獲員の育成（第１種銃猟免許・わな猟免許などの講習会の開催）
○銃とわな猟などによる加害個体の捕獲

２　被害防除（野生鳥獣よる被害防止知識の啓もう）
○アドバイザーによる講座開催

あなたも狩猟免許を取りませんか

猟友会のメンバーが年々減少していることから協議会では、次のとおり㈳新潟県猟友会の協力を得て狩猟免許取得講座を実施します。

◆**日時**：６月14日㈰
午前８時30分～午後５時
◆**場所**：サンクロス十日町（本町５）
◆**講習科目**：網、わな、第１種銃猟（火薬装弾銃）、第２種銃猟（空気銃）
◆**受講料**：無料（市内の人は、今回に限り協議会が負担）
◆**締切り**：５月25日㈪（必着）

この講習会は狩猟免許試験の事前講習会です。必ず平成21年度狩猟免許試験の申請を行ったうえで参加してください。

平成21年度狩猟免許試験は、６月26日㈮と８月30日㈰の２回開催されます。

狩猟免許試験の申込みは十日町地域振興局環境衛生課（保健所）で受け付けています。

●**申込み・問合せ　十日町市鳥獣被害防止対策協議会事務局（農林課農業振興係内）　☎757―9922**

銃の所持許可について

銃砲の所持の初心者試験（新潟県公安委員会主催）は、５月21日㈭と９月３日㈭の２回です。

受験事前講習会は５月10日㈰、㈳新潟県猟友会で開催されます。

※詳しくは猟友会十日町支部（☎752―2298）または農林課農業振興係（☎757―9922）に問い合わせてください。

湯米心まつのやま

松之山支所
☎596-3131

大厳寺高原に巨大な雪山出現

真夏の雪祭りと大地の芸術祭作品用雪囲い

4月6日㈪、大厳寺高原で真夏の雪祭りと大地の芸術祭に使用される雪山のシート掛け作業が行われました。「元祖真夏の雪祭り」は、大厳寺高原で毎年お盆に行われ、今年で23回目。4月の上旬に重機で保存用の雪山を作り、夏までのおよそ4か月間、アルミシートを掛けて雪を保存しておきます。今年は同じ会場で、第4回大地の芸術祭の雪を使った作品も展開されるため、いつもより2倍の大きさの雪山が完成しました。

この日のシート掛けは作家とともに総勢28人が共同作業で行い、夏まで雪が解けないよう22m×9mのアルミシートを約20枚使って2重に覆いました。また4日㈯には、地元天水越集落の若手有志で組織されている深山会（佐藤強会長）や、天水越集落（福原照夫区長）をはじめとした集落班長など約20人で、芸術祭の作品部分の一部にシート掛け作業が行われ、地元でも芸術祭への協力体制が取られています。

シート掛け作業に参加した深山会の福原富弥さん（50歳）は、「シートが大きく、雪山に引き上げ広げるのが大変でした。雪のたくさん降る松之山地域で雪を使った作品を作るということで、どんな作品ができるのか興味があります。ぜひ成功させてもらいたい」と話していました。

安塚高等学校松之山分校で入学式

4月8日㈬、安塚高等学校松之山分校（芳賀昌隆校長）で、市内や津南町などから18人を迎え入学式が行われました。芳賀校長は、「高校生活の目標をしっかり立て、自分が送る高校生活の意味をよく考えてほしいと思います。高校は学ぶところであり、学んだ知識や習得した技能をとおして将来の展望を開いていくところです。このことをいつも意識して高校生活を送ってください」とあいさつし、生徒たちに励ましの言葉を贈りました。自然豊かな松之山で新しい仲間と充実した高校生活を送り、勉学や部活動などでの活躍が期待されます。

松之山探鳥会に参加しよう!

第53回松之山探鳥会が美人林で開催されます。早起きをして、美しい野鳥たちに出会ってみませんか。

□野鳥集会
- **日　時**　5月30日㈯ 午後7時～9時
- **会　場**　松之山温泉センター鷹の湯
- **内　容**　講演及び発表会（予定）

□探鳥会
- **日　時**　5月31日㈰ 午前4時30分～7時30分
- **集　合**　「森の学校」キョロロ駐車場
- **探鳥地**　美人林・須山探鳥コース

□参加費　無料　※当日参加もできます

□申込み・問合せ
松之山支所地域振興課　☎596-3131

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

33年の歴史に幕 ありがとう 仙田保育園

3月22日㈰、市立仙田保育園（沢口澄枝園長）の卒園式及び閉園式が行われました。園児14人・職員6人のほか、保護者と地域の関係者など50人が出席。最後の卒園児となった4人の門出を祝い、33年間で351人の卒園児を送り出した保育園との別れを惜しみました。

仙田保育園は、昭和51年4月1日、中仙田へき地保育所と赤岩へき地保育所が統合され、旧川西町立仙田保育園として開園。80人の園児と8人の職員でのスタートでした。当時勤務していた職員の話では、開園式は園児や保護者、仙田地区長、民生委員、県と町の児童福祉担当者が出席し、遊戯室がいっぱいになったそうです。その後、平成17年の市町村合併により、現在の市立保育園となり、このたび平成20年度での閉園、上野保育園への統合となりました。

ありがとう仙田保育園！
ずっと忘れないよ

卒園式に引き続き行われた閉園式では、田口市長が「渋海川の瀬音と、四方を緑の木々に囲まれ、人と自然の両面からたくさんの愛情を受けて育った仙田地区の子どもたちは、本当に幸せだったと思います。これからも、仙田の子どもたちが健やかに成長していくことを祈念しています」とあいさつ。その後、卒園児4人と田口市長、沢口園長がゆっくりと保育園表札を降ろし、33年の歴史に幕を閉じました。

4月から、卒園した4人は上野小学校、在園児10人は上野保育園での新生活がスタートします。仙田保育園で育った『仙田っ子』たちが、ますます輝けるように、これからも応援しています。

入学おめでとう、そしてようこそ我が学び舎へ！

たくさんの希望と、少しの不安を胸に、小学校生活が始まりました

うららかな春の陽気に恵まれた4月6日㈪、川西地域の4つの小・中学校で入学式が行われました。

橘小学校（阿部道夫校長・児童104人）では13人の新1年生が迎えられ、出席した両親や来賓、そして在校生や先生たちからお祝いを受けました。式では6年生の滋野望夢さんから、「橘小学校は楽しい行事がたくさんあります。分からないことや困ったことがあれば、何でも僕たちに聞いてください」と、温かい歓迎の言葉が送られました。

美しい旋律と豊かな自然のハーモニー

大地の芸術祭プレイベント

♪「響きあう風景」♬

越後妻有の自然豊かな大地を舞台に、7月26日㈰から第4回大地の芸術祭が開催されます。そのプレイベントの一つとして、4月4日㈯、元町の長安寺で作家グループ『ミュートス』によるコンサートとワークショップが開催されました。

コンサートでは、『ミュートス』メンバーの田村治美さんなどが演奏するグラスハープとチェロの響きに合わせ、なかまの家とがちょうの会の皆さんが天神囃子などを合唱しました。また、同じくメンバーの太田スミさんからは、なかまの家の皆さんが描いた絵をモチーフにした作品の説明が行われました。

会場は美しい旋律に包まれました

きらめき青春 1

松代中学校　生徒会総務

生徒会長を筆頭に10人の生徒会総務が88人の全校生徒を束ねる松代中学校。総務は体育祭や音楽祭などの学校行事の原案を考えるほか、生徒総会や月１回ある生徒朝会を開催します。生徒との連携をよくするために委員会組織の見直しを行うなど、積極的に活動しています。

武田彩さん、樋口真生さん――あいさつの徹底と団結力の向上を大きな目標としています。登校時には生活委員会を中心に、玄関での呼びかけを行っています。生徒会は、自分の考えを出せて学校運営にかかわれるのでやりがいを感じます。今年のスローガンはまだ決めていませんが、あいさつが飛び交い、学年の壁なくみんなで協力して、全校生徒で喜びを分かち合える学校にしたいと思います。

高橋保嗣先生――発想力があり、何かやるときに自分から動く、みんなから頼られる生徒会総務ですね。松代中が統合して31年目を迎えたので、時代に即した新しい学校を作ってほしいと思います。そのためにも、生徒たちで話し合い、企画運営していくことで自主性を育み、成長していくことを期待しています。

スポーツの振興・普及に向けて

～スポーツ活動支援団体を紹介します～

来月から25日号の市報で、市のスポーツに関する情報やスポーツ振興についての指針などを掲載します。今回は市の スポーツ活動の中心として展開していく団体について紹介します。

スポーツ振興課
（吉田クロスカントリーハウス内）

市総合体育館

- エヌピーオータスク
- 市体育協会
- ネージュスポーツクラブ

■特定非営利活動法人エヌピーオータスク

４月から十日町地域の12体育施設について施設運営を受託しているほか、全国大会出場を決めた選手の活動支援なども行っています。

問合せ　☎752-4377（市総合体育館内）

■十日町市体育協会

市内各種のスポーツ協会及び地区体育協会の取りまとめを行い、10月の体育の日には優秀な成績を残した選手や指導者を表彰する体育祭を開催しています。

問合せ　☎761-7577（市総合体育館内）

■特定非営利活動法人ネージュスポーツクラブ

市総合体育館を拠点としてエアロビクスやウォーキングなどの運動教室を開催しており、今後さまざまな運動活動を展開していきます。

問合せ　☎752-6202（市総合体育館内）

スポーツ振興課の事務室は移転しました

スポーツ振興課は４月より市総合体育館から吉田クロスカントリーハウスに移転しました。

問合せ　〒948-0103　十日町市小泉240- 1
吉田クロスカントリーハウス内　スポーツ振興課
☎752-3103　FAX 752-3193
Ｅメール　t-edu-sports@city.tokamachi.lg.jp

お～い！里

〈四十六〉

「瀬戸口の湯」の巻

（西田尻）

今からずーっと昔のこと。雨にぬれる夕暮れの清津の山道を一人の旅僧が越えてきました。僧の笠は破れ、衣もわらじもすり切れていました。僧は一夜の宿を求めて家々の戸をたたきましたが、どの家も秋始末に追われ、みすぼらしい旅の僧を招き入れるところはありませんでした。

「やれやれ、今夜もまた野宿か…」。旅僧はそうつぶやいて道端の石に腰かけました。すると、川向うに明かりが見えます。僧は、「最後にあの家に頼んでみよう」とふらつく足取りで川を渡り、一軒家にたどりつきました。

柱は傾き雨戸も破れるあばら家でしたが、家の構えは大きく、かつては相当な家柄だったことが見てとれます。

戸を開けると、主人らしき男と5人の子どもがジロを囲んでいました。旅僧の話を聞くと男は、「そらなんぎしたっけの。なんもねども、よかったら泊ってってくんねかの」と入れてくれました。

夕食になり、ジロで煮た大根や菜っぱの汁をみんなで分け合って食べると、主人はぽつりぽつりと家が落ちぶれたいきさつを語りました。

この家は、数十年前までは村一番の物持ちでしたが、うち続く不幸に加え、数年前からは働き盛りの妻も病で寝込んでしまい、このようにみじめな暮らしになったのだということです。旅僧はじっと聞き入っていましたが、その日はそのまま休みました。

翌朝、旅僧は、「家の南にある大石のわきを掘ってみなされ。きっと湯がわき出てくるから、その湯にご妻女を入れてやりなされ」と言って旅立って行きました。

主人は、言われたとおりに大石のわきを掘ってみました。すると、４メートルほども掘ったところで、ごうごうという音とともに湯がわき出ました。主人は喜んで湯を風呂桶にくみ、妻を入れました。

すると間もなく、手の施しようもなかった重病も快方に向かい、やがてすっかり元気になりました。これを聞いた近郷の人々がわれもわれもと押しかけ、湯のおかげで病が治った人も数えきれないくらいになりました。そして、いつともなくこの湯のことを「弘法の授け湯」と呼ぶようになりました。

これが、清津峡のたもとにある瀬戸口温泉の由来です。

昭和の十日町 No.1

昭和30年の山内写真館

● 撮影時期：昭和30年夏　● 撮影場所：本町２丁目

明治から３代100年にわたり、人やまちの姿を撮り続けた山内写真館。情報館に寄託された４万カットを越える写真の中から、昭和の時代を中心にシリーズで紹介します。

第１回は当時の趣ある本町２丁目の山内写真館建物。このころ乗用車は滝文と山内写真館にしかなかったといいます。「郷社諏訪神社」と刻まれた石柱と、「映劇」のポスターも見えます。昭和年代の写真の多くは、初代・正治（東陽）氏、二代目・与喜男氏が撮影しました。

とおかまちの事業所情報誌 はたログ その5

※平成20年度から発行している事業所情報紙「はたログ」は、21年度から市報25日号連載となります。
毎回２つの事業所を取材し、とおかまちの働く現場を紹介していきます。

株式会社 関口製菓

～みなさんおなじみの「はっか糖」「みゆきドーナツ」を製造している菓子製造卸業の事業所です～

創業は明治後期、菓子屋２軒と菓子卸屋１軒を１つにして株式会社を作ったのが始まりです。当初は卸が中心でしたが、大型店の進出とともに菓子小売店が不振となり、卸より菓子製造に力を入れるようになりました。今では、はっか糖生産量が日本一になり、全国展開するため、平成20年４月１日に㈱関口商店から社名変更をして㈱関口製菓となりました。「はっか糖」は賞味期限が長く、全国の土産物売場で好評です。

関口社長のモットーは、「お客さん、社員、株主、地域の皆さんを大切にし、会社の儲けは二の次で、地元の働く場所を守ること」です。

工場を見学させてもらうと「みゆきドーナツ」は１つ１つ手作りで作られていました。型抜きではなく、人の手でドーナツの形に丸くします。もちろん「はっか糖」も手作りです。そのほか、饅頭も作られていました。手づくりの味を大切にしています。

株式会社 松代そば善屋

～「♪松代そば善屋（よしやー）♪」のＣＭでおなじみの麺類の製造・販売・飲食業をしている事業所です～

創業は昭和26年、先代が松代に乾麺製造業を開業したのが始まりです。その後、二代目となった関谷社長が20歳の時、昭和53年に新工場を建設し、生産量を５倍に増やし、以後機械化を図り、田沢工場第一、第二、信州工場を増設して現在に至っています。１日で13.5トンの粉を乾麺に製造し、生産量では本州日本海側で１番になります。新潟と言うと酒と米のイメージが強く、そばを売り込むのに大変苦労したそうです。「♪松代そば善屋（よしやー）♪」のＣＭは、新潟のそばを知ってもらうためのものでもありました。

関谷社長は乾麺技能士の資格もあり、工場を熱心に案内してくれました。機械製造されたそうめんやそばは全自動で２階の乾燥室に運ばれていき、翌朝の４時まで、温度と湿度が麺の好む状態に保たれてじっくり乾燥されます（低温乾燥製法）。

商品のラインナップが豊富で、常に新しい商品開発にチャレンジしています。

株式会社　関口製菓

代 表 者：代表取締役　関口 義男
所 在 地：十日町市高山749-15
連 絡 先：☎757-2237
ＵＲＬ：http://mint.45.kg/hakkatou/
従業員数：29人
事業内容：菓子・食品卸及び菓子製造
採用計画：未定
理念/方針：手づくりと地域貢献

株式会社　松代そば善屋

代 表 者：代表取締役社長　関谷 則雄
所 在 地：十日町市松代3652-12
連 絡 先：☎597-2556
ＵＲＬ：http://www.matsudaisoba.co.jp/
従業員数：35人
事業内容：麺類の製造・販売、飲食業
採用計画：未定
理念/方針：地域食伝統のこだわりと挑戦

十日町きものフェスタ2009

十日町着物産地最大のイベント、十日町きものフェスタ2009（十日町織物工業協同組合主催）が、４月13日㈪～18日㈯にクロス10で開催されました。高い技術力のアピールと新しい商品提案の機会として、振袖や訪問着、留袖などの６部門に22社が131点を出品しました。13日㈪～17日㈮には全国の卸業者などによる審査と一般来場者によるユーザー審査が行われ、その結果、経済産業大臣賞には ㈱関芳の「振袖ユミ･カツラ」が、ユーザー賞グランプリには柏田屋㈱の「打掛･雅桜」が選ばれました。一般公開となった18日㈯には、新作着物を一目見ようと、市内外から多くの人々が訪れました。また、国の伝統工芸品に指定され、十日町産地の歴史を築いた明石ちぢみ特別展が市博物館の協力により開催され、明治から昭和の製品が特別展示されました。

春を満喫　野口水ばしょう祭り

４月12日㈰、野口水ばしょう公園で恒例の野口水ばしょう祭りが開催されました。当日の気温は20度を超えて汗ばむほどの陽気となりましたが、地域内外から家族連れなど大勢の人出でにぎわいました。会場では、地元有志による出店やカラオケ大会が行われたほか、鮮やかな衣装をまとったチンドン屋も登場し、祭りに花を添えました。来場した皆さんは、祭り名物の水ばしょう汁に舌鼓を打ちながら満開の水ばしょうを観賞し、穏やかな春の一日を楽しんでいました。

社会人としてのルールを学ぶ

４月10日㈮、十日町商工会議所で、十日町地域で本年度新規採用された人を中心に新入社員実務基礎セミナー（十日町商工会議所主催）が開催されました。参加した約100人の新入社員は、社会人として必要な基礎知識や名刺の受け渡しなどのビジネスルール、電話応対時のマナーなど実践的な内容について約６時間の講義を受けました。セミナーに参加した村山俊幸さん（野田・24歳）は、「会社では営業をしています。正しい言葉遣いや接遇の基本などとても勉強になります。職場に戻ったら早速営業に生かしたいと思います」と話していました。

まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

GUIDE 催し講座

十日町市消費者協会講演会 法律家から見た消費者被害救済の系譜

十日町市出身の弁護士で、消費者問題の専門家である春日寛氏による講演会です。●**日時**＝5月15日㈮午後2時30分～4時●**会場**＝中央公民館●**入場料**＝無料●**問合せ**＝市民生活課環境政策室環境企画係（内線157）

「森の学校」キョロロ 舘野鴻絵本「こでむし」原画展 十子育てをする虫たち展

●**会期**＝～7月12日㈰午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）※原画展は6月28日㈰まで●**休館日**＝毎週火曜日※5月5日は開館●**入館料**＝大人500円、小・中・高生300円●**会場・問合せ**＝「森の学校」キョロロ（☎595―8311）

キナーレきもの歴史館 特別企画展『結展』

源氏物語の世界を表現した創作帯結びを展示します。●**会期**＝4月25日㈯～5月31日㈰午前10時～午後5時●**休館日**＝毎週水曜日（祝日の場合は翌日休館）●**入館料**＝大人300円、中学生100円、小学生以下無料●**会場・問合せ**＝キナーレ（☎752―0117）

第9回仙田山菜まつり

●**日時**＝5月4日（みどりの日）午前8時～●**会場**＝仙田体験交流館キラリ●**内容**＝仙菜採り体験（4月30日㈭までに要予約）、屋台村ほか●**申込み・問合せ**＝仙田体験交流館キラリ（☎761―2008）

星と森の詩美術館 没後30年 星襄一展

木版画家・星襄一の没後30年を迎え、さまざまな資料とともに約50点の作品でつづる回顧展です。●**会期**＝～5月31日㈰午前9時30分～午後5時（入館は4時30分まで）●**休館日**＝毎週火曜日・5月7日㈭※5月5日は開館●**入館料**＝大人500円、小・中学生200円●**会場・問合せ**＝星と森の詩美術館（☎752―7202）

㈳認知症の人と家族の会 新潟県支部妻有地区 介護者の交流会

おしゃべりや温泉で日ごろのストレスを和らげましょう。●**日時**＝5月11日㈪午前11時～午後2時●**会場**＝千手温泉千年の湯●**参加費**＝無料※入館料・昼食代は各自負担●**問合せ**＝平野（☎768―2908）

十日町おやこ劇場 クラウンファミリープレジャーBによる ストリートパフォーマンス

きものまつりにあわせて、ストリートパフォーマンスショーを開催します。みんなでいっしょに楽しみませんか。●**日時**＝5月3日（憲法記念日）11時30分～②午後1時30分～●**会場**＝コモ通り●**問合せ**＝十日町おやこ劇場事務所（加賀書院内☎752―2114）

シングルズパーティー

●**日時**＝6月28日㈰午後1時30分～（受付は1時～）●**会場**＝NASPAニューオータニ（湯

縄文楽検定を開催します

長岡市・十日町市・津南町の3市町で構成する信濃川火焔街道連携協議会では、県立歴史博物館と共催で、「縄文」「火焔土器」をテーマにした検定を行います。第1回は初級問題を出題。合格者には認定証を贈呈します。あなたの“縄文力”をチェック！

◎**日時**　5月31日㈰　午後1時30分～3時
（試験時間は60分）
◎**会場**　県立歴史博物館（長岡市）　◎**参加費**　無料
◎**定員**　先着70人　◎**持ち物**　筆記用具
◎**内容**　火焔土器と新潟の縄文文化を中心に出題
（4択式で50問）
◎**申込み期間**
5月4日（みどりの日）～23日㈯（必着）
◎**申込み方法**　往復はがきに①縄文楽検定申込②氏名③住所④電話番号を明記して県立歴史博物館
（〒940-2035　長岡市関原町1-2247-2）

平成21年度 古文書講座 古文書に親しむ

市内の史料がテキストですので、郷土の歴史を身近に触れながら学ぶことができます。初心者大歓迎です。

★**入門コース**：文字の解読を基礎から学びます。
★**中級コース**：基礎が身に付いている人向けです。
●**日時**
入門：5月30日㈯（初回）～3月の毎月隔週土曜日　午前9時30分～11時30分
中級：5月27日㈬（初回）～3月の毎月隔週水曜日　午後1時30分～3時30分
※詳細な日程表は初回に配布します
●**会場**：博物館　●**定員**：各コース先着20人
●**受講料**：2,500円（テキスト代）
●**申込み**：5月22日㈮までに、申込書（博物館・各地区公民館に配置）に受講料を添えて博物館へ

■問合せ　十日町市博物館　☎757-5531

「森の学校」キョロロ 5月の里山体験プログラム

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です

期　日	時間・テーマ
2日㈯	午後1時30分～3時 クロサンショウウオの卵探険
3日㈷	午後1時30分～3時 オトシブミ探険
4日㈷	午後1時30分～3時：チョウ探険
5日㈷	午後1時30分～3時 オオコオイムシ探険
6日㈬	午後1時30分～3時 野山の花のしおり作り
10日㈰	午後1時30分～3時 ゲンゴロウ探険
17日㈰	午後1時30分～3時：山の幸探険
23日㈯	午前4時30分～7時30分：探鳥会
24日㈰	午後1時30分～3時：チョウ探険
30日㈯	午後7時～9時：野鳥集会
31日㈰	午前4時30分～7時30分 第53回松之山探鳥会 午後1時30分～3時 オトシブミ探険

●**参加費**：大人500円、小・中・高生300円（一部無料プログラムあり）
●**集合場所・問合せ**：キョロロ ☎595-8311

いっしょに取り組んでみませんか

男女共同参画推進委員募集！

市の男女共同参画に関する施策全般について意見・提言をいただくため、十日町市男女共同参画推進委員会の委員3人を募集します。

◆**任期**：2年（平成23年5月31日まで）
◆**応募資格**
①市内に3か月以上居住する20歳以上の人
②年間2回程度開催する会議（平日の午後2時間程度）に出席できる人
③公務員は任命権者の承認が得られる人
④市のほかの審議会（十日町地域協議会を除く）などの委員を2つ以上兼務していない人
◆**応募方法**：住所、氏名、年齢、電話番号、職業を記載した応募用紙（問合せ先・各支所・公民館に配置）に、400字程度の作文（テーマ：日ごろ男女共同参画社会づくりについて考えていること）を添えて提出（メール可）
※結果は5月下旬ころ応募者全員に通知します
◆**応募・問合せ**：5月15日㈮（必着）までに
総合政策課自治振興係　☎757-3193
Eメール　t-sogo@city.tokamachi.lg.jp

GUIDE 募集

十日町観光ガイドの会 会員募集

観光ボランティアガイドの新会員を募集します。観光客に市内を案内してみたい人や十日町市のことをもっと知りたい人など、興味のある人はぜひ加入してください。●**申込み・問合せ**＝市観光協会十日町支部（☎757―3345）

どろんこキッズスクール 参加者募集

JA十日町では、年間を通じて食と農について学ぶ「どろんこキッズスクール」を開催します。●**対象**＝市内在住の小学5・6年生●**年会費**＝3、000円●**定員**＝先着30人●**内容**＝農業体験、調理体験●**申込み・問合せ**＝5月8日㈮までにJA十日町組合員福祉課（☎757―1574）

クモの観察と標本づくり 参加者募集！

7月11日㈯からまつだい農舞台で開催される企画展「クモ一本の糸から始まる宇宙」の一環として、日本蜘蛛学会会員・船曳和代さんと新海明さんによるクモの網の標本づくりと観察会を行います。地域のクモを調べて展覧会に参加しませんか。●**日時**＝5月24日㈰午前9時～●**会場**＝まつだい農舞台●**参加費**＝無料●**申込み・問合せ**＝まつだい農舞台（☎595―6180）

小沢剛「かまぼこ画廊」借り主募集！

第2回大地の芸術祭で制作された7つのかまぼこ型倉庫が、今年の大地の芸術祭に向けて一部を画廊に改装し、再始動します。画廊4つと貸し倉庫1つの借り主を募集しますので、自慢の物や作品を展示してみませんか。●**展示期間**＝7月26日㈰～11月23日（勤労感謝の日）●**展示場所**＝かまぼこ画廊（まつだい農舞台外構）●**選考結果**＝5月中旬ころに大地の芸術祭ホームページで発表●**申込み・問合せ**＝5月10日㈰（必着）までに「大地の芸術祭の里」総合案内所（☎595―6688）

GUIDE スポーツ

十日町市ジュニアソフトテニスクラブ会員募集

みんなで仲良く体を動かしませんか。●**練習日**＝毎週土曜日午後5時30分～7時30分（毎月第2土曜日は休み）、そのほか指定した日●**会場**＝市民体育館●**対象**＝市内の小学生（新規入会の場合は原則として1～4年生）●**年会費**＝4、500円（保険料、施設使用料など）※2年目以降は3、500円●**申込み・問合せ**＝申込書（問合せ先に配置）に年会費を添えて湯沢（☎757―9166）※練習会場でも随時受付

十日町体力づくり支援センター 1か月体験教室

子どもから大人までどなたでも受講できます。「30分レッスン」受講コースもあります。●**期間**＝①5月1日㈮～26日㈫②6月1日㈪～30日㈫●**会場**＝十日町体力づくり支援センター●**受講料**＝5、200円（期間内で4回受講可）※送迎バス希望者は問い合わせてください。●**申込み・問合せ**＝十日町体力づくり支援センター（☎758―3343）

GUIDE 国保年金

人間ドックの申込みは締め切りました

市では、国民健康保険に加入している30歳以上の人及び長寿医療制度（75歳以上が対象）に加入している人を対象に、人間ドック受診費用への助成を行っていますが、国民健康保険加入者分は申込み予定数に達しましたので締め切りとなりました。人間ドックを受診しない人は、6月からの特定健診（40～70歳の人が対象）をぜひ受診してください。●**問合せ**＝介護国保課国保係（内線166）

GUIDE 税

夢のある 未来を築く みんなの税 4月の納税・納付

4月は国民健康保険税第1期及び介護保険料第1期の納付月です。期限（4月30日）内に納めましょう。●**問合せ**＝税務課・介護国保課

GUIDE その他

5月の休館日

●**中央公民館**＝毎週月曜日・6日㈬

●**千手中央コミュニティセンター**＝毎週火曜日

●**博物館**＝7日㈭・11日㈪・18日㈪・25日㈪

●**情報館**＝7日㈭・11日㈪・18日㈪・25日㈪

●**市総合体育館**＝19日㈫

●**川西総合体育館**＝13日㈬・27日㈬

●**松代総合体育館**＝毎週月曜日

●**キョロロ**＝7日㈭・12日㈫・19日㈫・26日㈫

●**ひだまりプール**＝12日㈫・19日㈫・26日㈫

春の農作業安全運動実施中！

毎年この時期には、トラクターなどによる事故や田畑への行き帰り途中での事故が多発しています。常にゆとりを持った作業と運転を心がけ、路肩やほ場の段差に十分注意して転倒事故などを防ぎましょう。また、農作業に出かけるときは、家族や周囲の人に行き先を伝え、1人だけの作業はできるだけ控えましょう。●**問合せ**＝農林課農業企画係（内線246）

「森の学校」キョロロ 入館料減免措置のお知らせ

「森の学校」キョロロでは、次のとおり入館料の減免措置（無料）を実施します。●**期間**＝～22年3月31日㈬●**対象**＝①市内小・中学生②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持つ人及び介助者（手帳保有者1人につき1人）●**問合せ**＝「森の学校」キョロロ（☎595―8311）

国民健康保険運営協議会委員を募集します

市では、国民健康保険の予算や保険税などを審議するため、18人で構成する国民健康保険運営協議会を設置しています。被保険者（国保加入者）を代表する委員5人のうち2人を募集します。

●**応募資格**

①十日町市国民健康保険の被保険者で、市内に住所を有する20歳以上の人

②年間3回程度開催する運営協議会に出席できる人

③事業所に勤務する場合、事業主から就任の承諾が得られる人

●**任期**：平成21年6月1日から2年間

●**応募方法**：応募用紙（問合せ先に配置）に400字程度の作文（テーマ：国保や医療・健康など日ごろ考えていること）を添えて提出

※結果は5月下旬に応募者全員に通知します

●**申込み・問合せ**：5月11日㈪（必着）までに介護国保課国保係☎757-3735

むし歯のないよい歯の子

3月の3歳児健診を受けた子38人

よい歯の子	住所	保護者
小林咲愛（さえ）	（本町2）	昌貴
野本美月（みづき）	（本町6-3）	淳
関野滉太（こうた）	（昭和町3）	信夫
根津匡悟（きょうご）	（泉町）	良嗣
柳りりあ	（西本町1）	俊幸
岡村嶺汰（れいた）	（新座1）	淳
間孝成（たかしげ）	（新座3）	孝行
南雲颯（はやて）	（四日町2）	洋平
根津璃音（りお）	（中町）	美歩
伊藤獅生（しうき）	（中条旭町）	豪史
池田來樹（らいき）	（焼野）	友幸
上村友希（ゆうき）	（川治上町2）	勇
小林凛（りん）	（城之古2）	政広
庭野千陽（ちはる）	（城之古3）	正弘
川上達也（たつや）	（高田町5）	節夫
野上大地（だいち）	（高島1）	佳信
水落成美（なるみ）	（山際）	和洋
田中琉斗（りゅうと）	（原）	正和
湯本暖人（はると）	（廿日城）	真人
富井沙紀（さき）	（馬場4）	悟
徳永愛結（まゆ）	（土市4）	英訓
水落希夢（のぞむ）	（新宮2）	厚
田村ゆい	（大黒沢2）	治久
南雲楓大（ふうた）	（中仙田）	敏夫
渡邊侑耶（ゆうや）	（高道山）	伸宏
志田大和（やまと）	（倉俣）	政也
佐藤翼（つばさ）	（松代）	康之
髙橋紗夜（さや）	（莇平）	清隆
永井ひかり	（室野）	和司
柳伊吹（いぶき）	（青葉）	卓
柳日向（ひなた）	（青葉）	卓

※保護者の承諾を得て掲載しています

こいのぼりを譲ってください

犬伏集落では、毎年4月下旬から5月上旬に、国道253号伊沢橋付近の渋海川上空に約200匹のこいのぼりを泳がせています。不要になったこいのぼりがありましたら、ぜひお譲りください。●**問合せ**＝伊沢和紙工房欅（けやき）（☎595―6692）

調理師試験

●**日時**＝7月14日㈫午後1時～3時30分●**試験地**＝南魚沼市●**受験願書提出期間**＝5月25日㈪～6月1日㈪※願書は問合せ先に配置●**提出・問合せ**＝十日町保健所（☎757―2707）

情報公開及び個人情報保護制度の実施状況

20年度の情報公開及び個人情報保護制度の実施状況（左表）をお知らせします。●**問合せ**＝総務課文書統計係（内線215）

情報公開						個人情報の開示		
実施機関	請求件数	決定状況				請求件数	決定状況	
		公開	部分公開	非公開	不保有		開示	非開示
総務課	5	4	1	—	—	9	9	—
財政課	3	—	3	—	—	—	—	—
市民生活課	4	4	—	—	—	—	—	—
健康支援課	1	1	—	—	—	—	—	—
環境衛生課	1	1	—	—	—	—	—	—
農林課	1	1	—	—	—	—	—	—
観光交流課	1	1	—	—	—	—	—	—
建設課	1	—	1	—	—	1	—	1
克雪維持課	1	—	1	—	—	—	—	—
学校教育課	6	5	1	—	—	—	—	—
合計	24	17	7	—	—	10	9	1

樹木の伐採作業時は電線にご注意ください

電線の近くで樹木の伐採や運搬を行う際、電線に近付き過ぎると感電する危険があります。もし、伐採木を電線に接触させてしまった場合や自分での伐採に不安を感じたときは、東北電力までご連絡ください。なお、切れた電線には絶対に触らないでください。●**問合せ**＝東北電力コールセンター（☎0120―175―466）

魚沼地域職業訓練センター講習会のおしらせ

【コーチング基礎研修】コミュニケーション力の向上を目指します。●**日時**＝5月21日㈭午前9時～午後4時●**受講料**＝9、000円●**定員**＝30人

【フォークリフト運転技能講習】●**日時**＝全課程：6月1日㈪～4日㈭、一部免除：6月1日㈪・5日㈮午前9時～午後5時●**対象**＝全課程：普通自動車免許所有者、一部免除：大特免許所有者●**受講料**＝全課程：31、200円、一部免除：13、500円●**定員**＝各30人

【小型移動式クレーン運転技能講習】●**日時**＝6月15日㈪～18日㈭午前8時30分～午後5時●**受講料**＝41、500円●**定員**＝40人●**申込み・問合せ**＝魚沼地域職業訓練センター（☎025―772―4554）

直江津港発着、日帰り佐渡旅行のお知らせ

県では、佐渡航路（直江津―小木航路）の利用促進に取り組んでいます。佐渡への旅を計画するときは、この航路を利用した日帰りプラン「びっくり黄金パック」も参考にしてください。「佐渡日帰りパック」「トキめき日帰りツアー」「マイカー日帰りきっぷ」の3つのプランがあります。詳しくは問い合わせてください。●**問合せ**＝佐渡汽船㈱直江津総合案内所（☎025―544―1234）

慰霊巡拝事業のお知らせ

厚生労働省では、旧主要戦域における慰霊巡拝事業を実施します。●**実施戦域**＝旧ソ連地域、中国東北地区、フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、トラック諸島、北ボルネオ、硫黄島●**実施時期**＝7月中旬～22年3月上旬●**問合せ**＝県福祉保健課援護恩給室（☎025―280―5180）

内閣総理大臣名の書状を贈呈します

第二次世界大戦で外地などに派遣された人へ、内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。●**対象**＝旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦（慰労給付金受給者は除く）●**請求期限**＝23年3月31日㈭●**問合せ**＝総務省大臣官房総務課管理室（☎03―5253―5182）

【市報おわびと訂正】

市報4月10日号に誤りがありました。11ページで、平成21年度水道事業会計の当初予算における収益的収支の支出増の要因を、「川西地域浄配水施設の運転管理業務を民間に委託したことにより」と説明していましたが、正しくは「川西地域浄配水施設の運転管理業務を市役所直営から24時間体制の民間委託に変更したことや、修繕料、電気料及び減価償却費などが増加したことにより」となります。おわびして訂正します。

●休日救急医

診療受付時間：午前８時30分～正午、午後１時～５時

期　日	医療機関名	住　所	電話番号
３日(祝)	山口医院	袋町中	752-2174
４日(祝)	たかき医院	土市５	758-2361
５日(祝)	池田医院	本町西１	752-2581
６日(水)	田中外科医院	田中町本通り	752-2403
10日(日)	本町クリニック	本町３	750-1160
17日(日)	富田医院	発電所通り西	761-0200
24日(日)	小林内科医院	中町	752-7155
	石川医院	津南町	766-2061
31日(日)	中条病院	北原	757-3018
	倉俣診療所	芋川	763-2147

●乳幼児健診

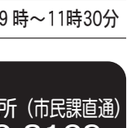
◎会 場...十日町保健センター
◎持ち物...母子健康手帳、問診票、
フッ素塗布希望確認票（１歳６か月児のみ）
視聴覚アンケート（３歳６か月児のみ）
着替えやおむつなど必要なもの
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる地域に応じて本庁または各支所へ連絡してください。
◎３歳６か月児健診は事前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。
◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。

事業名	期　日	受付時間	対象児
４か月児健診	27日(水)	午後１時～１時30分	21年１月生まれの乳児
10か月児身体測定	27日(水)	午前９時～10時	20年７月生まれの乳児
１歳６か月児健診	20日(水)	午後１時～１時30分	19年11月生まれの幼児
２歳６か月児身体測定	28日(木)	午前９時～９時30分	18年11月生まれの幼児
３歳６か月児健診	21日(木)	午後１時～１時30分	17年11月生まれの幼児

●離乳食教室

事業名	対象児	開催日
離乳のはじめてコース	２か月～４か月児	13日(水)
ステップアップコース	６か月～９か月児	19日(火)

会　　場　十日町保健センター
受付時間　午前９時45分～10時
　　直接会場へおいでください
持 ち 物　母子健康手帳・筆記用具



●健康相談　保健師による相談

期　日	会場	受付時間
11日(月)・18日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
14日(木)	吉田公民館	午前9時30分～11時30分
15日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
18日(月)	松代支所	午前9時～11時
22日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
25日(月)	松之山支所	午前8時30分～11時30分
	中里支所	午前9時～11時30分
26日(火)	川西支所	午前9時～11時

※健康手帳のある人は持参してください

●乳幼児の健康相談　対象は乳幼児とその保護者です

期　日	会場	受付時間
13日(水)	千手中央コミュニティセンター	午前９時30分～正午 午後１時～２時30分
14日(木)	子育て支援センター「くるる」	午前10時～11時30分
	子育て支援センター「きらりん」	午前10時～11時
	松之山保健センター	午前９時～11時
26日(火)	松代活性化センター	午前９時～11時30分

健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁（代表）	川西支所（市民課直通）	中里支所（市民課直通）	松代支所（市民課直通）	松之山支所（市民課直通）
☎757-3111	☎768-4956	☎763-3121	☎597-2221	☎596-2169

あちこたね

▼幼いころ、なんで家の畑で作っているきゅうりはまっすぐにならないんだろう、と不思議に思ったことがあります。きゅうりにしろほかの野菜にしろ、お店で売られているものはどれも形がきれいで、なんとなく良いものに見えました。▼最近のスーパーの一角には、市内で生産された野菜が種類も豊富に並んでいます。ちょっと形が悪かったり、大きさがふぞろいだったりすることもありますが、食べ物の安全性が何かと問題になったことで、見た目のきれいさよりも安心できるものを選ぶ人が多くなったのではないでしょうか。地産地消の取り組みが広がりを見せる中、これからは地元産の食材がさらに注目されそうです。

（五）

▼川西支所で広報を担当しています（入）です。今回は私に「あちこたね」の当番が巡ってきました。どうぞよろしくお願いします。▼テレビ観戦が主ですが、さまざまなスポーツを観ることが好きです。日本国内でも主要プロスポーツが開幕し、ファンにとっても楽しみな季節となりました。▼観戦していると、ごくまれに特定選手のプレーに引き込まれてしまうことがあります。言い表すのが難しいのですが、えりすぐられた選手の中でも、異質の「動きの切れ」を感じてしまうのです。▼昨年、久しぶりに「それ」を感じる選手を観ました。北京オリンピック男子体操銀メダリスト、内村航平選手です。体操王国ニッポンの復権のため、一スポーツファンとして更なる飛躍を期待しています。

（入）

●ちびっこひろば

なかよしランド

●日　時　12日(火)・19日(火)・26日(火) 午前10時～11時
●対　象　１歳～就園前のお子さんとその保護者
●会　場　市民体育館
●申込み・問合せ　中央公民館　☎757-5011

ぐりぐらルーム

●日　時　９日(土)　午前10時～11時
●対　象　乳幼児～小学生
●会　場　下条公民館
●問合せ　水落　☎756-2254

おはなしひろば

●日　時　16日(土)　午前10時～
●対　象　園児～小学３年生
●会　場　中里総合センター
●問合せ　中里公民館　☎763-2493

おはなしたまてばこ

●日　時　14日(木)　午前10時～11時
●対　象　乳幼児とその保護者
●会　場　情報館
●問合せ　情報館　☎750-5100

どんぐりおはなしのへや

●日　時　16日(土)　午後２時～３時
●対　象　幼児・小学生
●会　場　情報館
●問合せ　情報館　☎750-5100

おはなしの会「ふきのとう」

●日　時　16日(土)　午前10時～11時
●対　象　乳幼児～小学３年生
●会　場　千手中央コミュニティセンター
●問合せ　山田　☎768-3865

十日町おやこ劇場～おはなしてんこもり～

●日　時　９日(土)・23日(土) 午前10時30分～11時30分
●対　象　どなたでも参加できます
●会　場　加賀書院
●問合せ　十日町おやこ劇場事務所・加賀書院
☎752-2114
※加賀文庫の絵本の貸し出しも行っています

●心配ごと相談　問合せ　社会福祉協議会　☎750-5010

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後１時30分～４時
▽十日町本所　毎週木曜日
▽松代支所　８日(金)　▽松之山支所　12日(火)
▽中里支所　15日(金)　▽川西支所　26日(火)

●こころの健康相談

期　日	時　間	会　場	医　師
①13日(水)	午後２時～４時	津南町役場	有田医師（中条第二病院）
②25日(月)	午後２時～４時	松代支所	本田医師（中条第二病院）

●申込み・問合せ
①は十日町地域振興局健康福祉部地域保健課
☎757-2402、②は健康支援課成人保健係（内線126）

●全血献血

●期日・会場・受付時間
７日(木)　松代支所　午前10時～11時45分
　　松之山支所　午後１時30分～３時30分
17日(日)　クロス10　午前９時30分～11時30分
　　ケーズデンキ　午後１時30分～３時30分
●問合せ　健康支援課地域医療係（内線127）

●各種相談のお知らせ

●高年齢者職業相談
おおむね45歳以上が対象です
※４日(祝)・５日(祝)・６日(水)は休み
毎週月～金曜日　午前９時～午後５時
会場：高年齢者職業相談室（サンクロス十日町内）

●ジョブカフェ（若者のための仕事相談）
おおむね30代半ばまでが対象です　※要予約
７日(木)・21日(木)　午前10時～午後３時
会場：本町分庁舎　☎757-3139

●定例行政相談
毎月第２金曜日　午前10時～正午
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●行政相談
【川西地域】27日(水)　午後１時30分～４時
会場：はあとふる川西
【中里地域】16日(土)　午後１時30分～３時30分
会場：中里支所
【松代地域】８日(金)　午後１時30分～４時
会場：社会福祉協議会松代支所

●法律相談　電話で市民生活課市民係へ要予約
毎週木曜日　午後１時30分～４時　※７日は除く
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●多重債務相談
電話で市民生活課環境政策室生活環境係へ要予約
13日(水)　午後１時30分～４時30分
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●消費者相談
11日(月)・18日(月)・25日(月)　午後１時30分～４時
会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談
14日(木)・28日(木)　午前10時～正午、午後１時～３時
会場：クロス10

●教育相談・少年相談
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前９時～午後５時
会場：教育センター（情報館内）
※電話相談（☎756-5010）も行っています

●女性相談専用電話
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前８時30分～午後５時30分　☎757-3701

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地
E-mail t-somu@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp ■編集/総務課広報広聴係
TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635

熱中夢中 この時 13

おはなしの会 ふきのとう

絵本を通じて子どもたちの成長を

●問合せ 山田 ☎768―3865

おはなしの会ふきのとう（山田美奈子会長）は、「子どもたちにどんな絵本を読んだらいいの」ということから絵本好きのお母さんたちが集まり、昭和59年に結成。以来24年間、子どもたちの健やかな成長を願い、読み聞かせなどの活動を続けています。３月には長年の活動に対し、市長から感謝状が贈られました。

毎月第３土曜日に開催しているおはなしの会。子どもたちの素直でダイレクトな反応が、子どもたちとの一体感を感じさせてくれます。

人形劇や人形劇団の公演も活動の一環。千手中央コミュニティセンターのこどもとしょしつも、会員の意見が生かされています。

毎月開かれる定例会は、会員同士の大事な情報交換の場。いい絵本に出会ったときは、活動を続けていて良かったと思える瞬間です。

現在の会員は17人。主な活動は、毎月第３土曜日に千手中央コミュニティセンターで乳幼児から小学低学年生を対象に開催しているおはなしの会を中心に、会員同士の情報交換や勉強会を行う定例会、川西地区の３小学校で行われている朝読書の時間の読み聞かせ、10か月児身体測定のときに行われるブックスタート事業での読み聞かせなどです。

また、読み聞かせだけではなく、人形劇や紙芝居、指人形、パネルシアターなどを取り入れ、ときには人形劇団を呼んできて、子どもたちにすばらしい作品に触れる機会を作ってきました。「赤ずきんちゃん」など多くの作品を手掛けてきた人形劇を、今年は数年ぶりに取り組むことにし、秋の公演に向けて準備をしています。

活動を続けていて一番よかったと思うことは、多いときには20人近い子どもたちが集まる読み聞かせをしているときの、食い入るように聞いている子どもたちの様子など、「子どもたちの素直な反応に触れたときと、素晴らしい絵本に出会えたとき」と会員の皆さんは口々に話します。

将来は絵本好きな子どもが１人でも増えて、その子がまた次の世代の子どもたちに本を読み聞かせをするという、人と人とのつながりを願い、今日も読み聞かせを続けています。

携帯サイト